

## 4. 少年自然の家

施設所在地	〒695-0007 江津市松川町太田610			
連絡先等	TEL	0855-52-0716	FAX	0855-52-0707
	E-mail	syonen@pref.shimane.lg.jp	ホームページURL	http://www.pref.shimane.lg.jp/shonenshizen/
設置年度	昭和50年度			
施設の設置目的	<p>小学生を中心とする青少年に、学習及び交流の機会として「自然体験」や「共同生活」、「宿泊研修」の場を提供することによって、心身の健全な育成を図るとともに、あわせて県民の教養及び文化の向上に資することを目的として設置している。</p> <p>小・中・高等学校の学習指導要領でも、特別活動の中で、集団宿泊的行事として、自然や文化等に親しみ集団生活の在り方などについて望ましい体験を積むことが求められており、その受け皿となる教育機関(地方教育行政の組織及び運営に関する法律)として、また、「社会教育法」に規定された社会教育に関する施設として、「島根県立青少年社会教育施設条例」に基づいて設置している。</p>			
施設概要	<p>敷地面積133,280㎡ 総延床面積5,991.68㎡ 宿泊定員181名</p>			
業務内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>①小学校宿泊体験研修の支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラム立案支援をはじめ、各校の目標達成に向けた研修支援</li> </ul> </li> <li>②主催事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族を対象とした交流・体験活動(チャレンジサマー、森と海のつどい、どんぐりの谷開放デー)</li> <li>・子どもの自立と生きる力を育む事業(ジュニアキャンプ、子ども探検隊、かわいい子には旅をさせよう!、ボランティア養成講座)</li> </ul> </li> <li>③ふるさと体験活動モデル事業への支援と調査・研究 <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿泊体験プログラムの開発、成果の検証等を行い、体験活動の普及啓発を推進</li> </ul> </li> <li>④多様な団体・個人による研修の支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども会、スポ少、部活動、通学合宿、勉強合宿、高齢者サロン</li> <li>・職場研修、講演会、講習会、大学ゼミの学習会、民間や行政の主催事業</li> <li>・保育園や幼稚園のお泊まり保育や遠足、親子活動</li> </ul> </li> <li>⑤近隣施設と連携した研修の提供 <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクアス環境学習、B&amp;Gカヌー体験、宮内窯石見焼き体験</li> </ul> </li> </ol>			
施設整備費	<p>初期建設費 3.3億円(S49)、冒険の森活動施設、ケビン棟新設 0.8億円(H3)、新館(管理・研修棟、食堂・浴室棟)開設 2.4億円(H7)、「すばるの森」(宿泊棟を含む)整備 3.8億円(H8)、野外炊飯棟 1.2億円(H11)、宿泊棟～体育館渡廊下設置 0.1億円(H17)、耐震強化工事 0.95億円(H25)、浴室濾過装置設置工事 0.28億円(H25)</p>			
運営形態	平成17年度から県直営(管理補助業務を外部委託)			

## 1. 利用実態

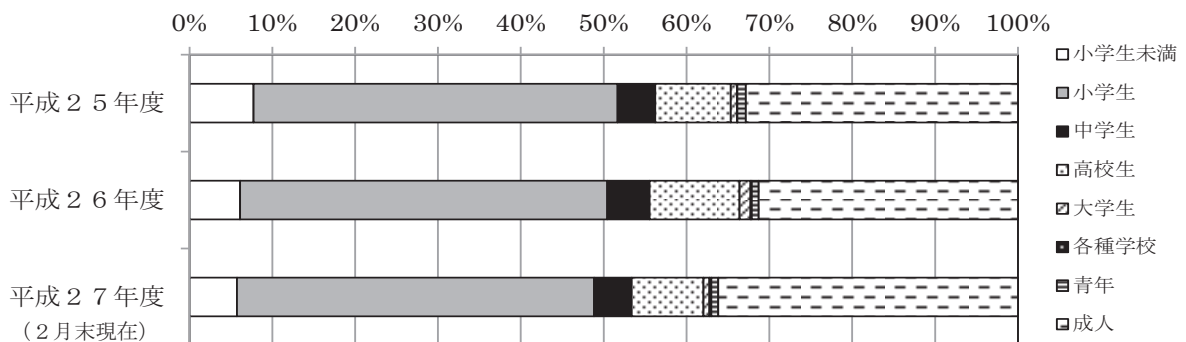
### (1) 団体別利用状況

	平成25年度		平成26年度		平成27年度(2月末)	
	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数
社会教育	3,713	124	3,996	109	4,537	151
社会生活	574	29	304	6	251	13
企業	26	11	132	17	179	27
学校	6,987	168	7,954	223	6,927	165
(内 小・中・高)	5,985	140	6,491	164	5,641	125
(内 保育所幼稚園)	922	23	941	26	1,286	40
個人	105	25	309	34	322	47
その他	355	4	371	3	420	5
主催事業	2,104	23	1,370	20	1,321	21
計 (利用実数)	13,864	384	14,436	412	13,957	429
研修者数	25,996		27,709		26,297	

\* 利用実数; 宿泊実数+日帰り実数

研修者数; 宿泊研修者数 {宿泊実数×(泊数+1)} + 日帰り実数

### (2) 年齢別利用状況



## 2. 研修内容 (平成27年度)

### (1) 参加者の多い研修

のべ 43,591人 (複数カウント)

冒険の森	5,595	肝試し	2,190
炊飯活動 (カレー炊飯)	3,689	キャンプファイヤー	1,825
創作活動	3,232	キャンドルの集い	1,652
火起こし	3,085	スコアOL	1,365
やぐらづくり	2,201	その他	18,757

\* 複数カウント…同じ団体(個人)が2つ以上の研修をした場合はそれぞれにカウント

(注)上記の利用人数は平成28年2月末現在

### (2) モデルプログラム(対象:各市町村子ども会連合会等)

	10:00	11:00	13:00	15:00	18:00	19:00
入所 OR	GGG (人間関係づくりゲーム)	野外炊飯 (炊飯場にてカレーライス, バーベキュー)	野外活動 (冒険の森, 各種リエントリング)	夕食 (食堂)	肝試し	キャンプファイヤー
朝食 (食堂)	野外活動 (浅利富士登山・ネイチャーゲーム)	昼食 (食堂)	創作活動 (竹工作, 木工作)	退所		

### 3. 長期集団宿泊体験活動 モデルプログラム

「望ましい集団づくり・人間関係づくりに効果的なプログラム(3泊4日)」

◇ プログラム構成のポイント

- ★ プログラム立案支援(社会教育主事が学校訪問)を充実し、両者で効果的なプログラムを作成することに努める。
- ★ 仲間と関わるグループワークを取り入れ、段階的・発展的にチームワークを高めることをめざす。
- ★ プログラムを通じて、仲間との関わり方や次にどう生かすかなど話し合う「振り返り」の時間を導入する。

	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
	朝の活動		朝食	午前の活動		入所式		昼食	午後の活動				夕食	夜の活動			
第1日目				入所		入所式	オリエンテーション	昼食	やぐらづくり				夕食	ナイトハイク (岩場の展望台とやぐら上で星空観察)	振り返り		
				人間関係づくり			やぐら作りレクチャー		集団づくり					自然への興味関心			
第2日目	浅利富士登山	朝食	GGG (江津グループワークゲーム:冒険の森MAPづくり他)		炊飯場で		冒険の森フィールドアスレチック				夕食	キャンプファイヤー(雨天時:キャンドルの集い)	振り返り				
	自然への興味関心・体力作り		人間関係づくり		責任、自己有用感、仲間との達成感		自然への興味関心・体力作り、集団作り					人間関係づくり					
第3日目	キャンプファイヤー片付け	朝食	炊飯活動		昼食		スコアオリエンテーリング				夕食	光の芸術					
	責任、自己有用感、仲間との達成感		責任、自己有用感、仲間との達成感				人間関係づくり					思いやり、協力、創意工夫					
第4日目	やぐら解体	朝食	創作活動		昼食		振り返り 退所のつどい 退所										
	責任、自己有用感、仲間との達成感		創意工夫、自然への興味・関心														

少年自然の家体験マップ

